

令和3年国立市議会第4回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第4回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症への対応についてですが、8月に設置しました新型コロナウイルス感染症自宅療養支援室では、11月26日現在で延べ239件の対応をいたしました。この間、患者情報を東京都と共有し、医療面では国立市医師会及び市内訪問看護ステーションにご尽力をいただき、また、生活支援の面では市内スーパーマーケットに多大なるご協力をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

なお、第6波の予測がつかない中ではありますが、東京都多摩立川保健所との連携を深めつつ、市と国立市医師会、訪問看護ステーション及び国立市薬剤師会との会議を設け、今後の対応に向けた意見交換や協議を重ねております。

次に、新型コロナウイルスワクチンの接種状況についてですが、11月22日現在、高齢者のうち16,498人、90.89%の方

が2回目の接種を終えられ、対象である12歳以上の市民全体では57,860人、83.07%の方が2回目の接種を終えられています。

なお、3回目の接種に向け、本定例会に関連する補正予算案を提出させていただいておりますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。

市民一人一人の感染防止の行動や、市内事業者、医療従事者を始めとする皆様の特段のご協力により、現在の感染状況は落ち着きを見せております。これから冬を迎えるに当たって油断はできませんが、引き続き、コロナ禍において市民の命を守り、不安を軽減するべく市として対応してまいります。

それでは、9月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

市民表彰についてですが、11月3日に市役所西側広場で市民表彰式典を挙行し、秋晴れのもと多くの市民の皆様、来賓の皆様にご参加いただきました。表彰を受けられた方々のご功績に改めて敬意と感謝の意を申し上げますと共に、市民及び

議員の皆様を始めとした関係者の皆様のご協力に対し、深く感謝申し上げます。

次に、「ダブルリボンキャンペーン2021」についてですが、「くにたち人権月間」の取組の一環として、毎年11月の「女性に対する暴力をなくす運動」「児童虐待防止推進月間」の事業として、旧国立駅舎、くにたち男女平等参画ステーション及び市役所ロビーにおいて、DVと児童虐待防止に関するパネル展示や動画上映、ライトアップなどを行いました。

DVと児童虐待に関する情報や実態、相談窓口などの支援策を多くの方に理解していただき、コロナ禍で増加する相談に対して、課題の解決に向けて引き続き丁寧な支援と的確な情報発信に取り組んでまいります。

次に、女性支援施策についてですが、家具メーカーのIKEA立川様より、「IKEAファミリー子ども募金」による家具を寄贈していただき、コロナ禍で住まいの課題を抱える女性に対し、一時的に滞在できる居室を整備しました。

このことにより、女性が安心して安らげる居室空間とすることができ、IKEA立川様には11月9日に感謝状を贈呈させていただきました。

次に、イタリア・ジャパン・キッズシアターについてですが、11月20日、21日及び28日にくにたち市民芸術小ホールにて、中央線沿線5市に在住・在学の小中学生を対象に開催しました。1,000名を超える応募者の中から抽選により選ばれた479名の方にご来場いただき、日本の劇団による影絵や乙女文楽を上演したほか、イタリアの子ども劇団とのオンラインでの交流を体験していただきました。

コロナ禍により舞台芸術や文化に触れる機会、海外と交流する機会が減少している中、子どもたちには大きな感動を味わっていただけたことと思います。

次に、第5期基本構想第2次基本計画（修正計画）についてですが、新型コロナウイルス感染症が社会経済環境に与える影響が非常に大きいことから、基本計画の修正について検討を行ってまいりました。パブリックコメントや市議会議員の皆様からのご意見を踏まえ、11月25日に計画として策定いたしました。今後は、同計画に基づいて行政運営を行ってまいります。

次に、行政管理部関係です。

「市長と語るタウンミーティング」についてですが、11月20日にくにたち福祉会館大ホールにて、ソーシャルインクルージョンの理念に基づき、「市有施設のトイレのあり方について」をテーマに開催いたしました。当日はご参加いただいた10名の市民の皆様から貴重なご意見を伺いました。

いただきました多くのご意見につきましては、今後の施設整備の参考にさせていただきます。

次に、防災訓練についてですが、国立市総合防災訓練については新型コロナウイルスの影響により開催が困難となったため、10月30日に谷保第三公園及び矢川上公園の2箇所において、主に子育て世帯の方を対象としたミニ防災訓練を実施しました。

当日は、233名にご参加いただき、初期消火訓練や起震車体験などの訓練を実施しました。

次に、健康福祉部関係です。

「国立市“社会を明るくする運動”全国刑務所作業製品即売会～リカバリーマーケット国立～」の開催についてですが、旧国立駅舎にて、10月2日に“社会を明るくする運動”の一環として、刑務所作業製品の即売会を開催しました。当日は、

約520名の方に1,171点をご購入いただき、46万2,000円の売上となりました。

併せて、旧国立駅舎の展示室を使用し、立川警察や防犯協会のパネル及びポスター、薬物乱用防止のための薬物標本やパネルの展示も行いました。

次に、「国立市“社会を明るくする運動”児童・生徒のアイデア・意見募集」の表彰式の開催についてですが、『あなたが国立市長だったら「非行やいじめ、犯罪のない国立市」をつくるためにどんなアイデアを提案しますか?』をテーマに募集を行い、全国中学生人権作文コンテスト・子ども人権メッセージの表彰式と併せて11月14日にくにたち市民芸術小ホールにて開催しました。

アイデア募集については市内小中高の児童生徒より計961点の応募があり、9名の児童生徒及び1団体を表彰しました。

次に、第10回国立市認知症の日イベントについてですが、新型コロナウイルス感染症対策として、10月30日にYouTubeの国立市チャンネルを通じ、オンラインで開催しました。

「認知症の方々が暮らしやすいまちづくり」をテーマに千葉大学予防医学センターの近藤克則^{かつのり}教授による基調講演のほか、

認知症の当事者の方や市民による見守りボランティアが発表をするシンポジウムを実施し、約330人の方にご視聴いただきました。

引き続き認知症の方が暮らしやすいよう施策を進めてまいります。

次に、子ども家庭部関係です。

病児・病後児保育施設の開設についてですが、本日、12月1日に都立小児総合医療センター内に病児・病後児保育施設が新たに開設されました。この施設は、国立市・国分寺市・府中市にお住まいの生後5か月から小学校6年生までの病児・病後児をお預かりする施設で、定員は各市1日4名ですが、開設当初は各市1日2名までのお子さんをお預かりします。11月より事前登録の受付を施設で開始しており、今後、市内の既存の施設と合わせ、病気の回復期などで保育園等でお預かりすることが難しいお子さんをお預かりすることで保護者の支援をしてまいります。

次に、緊急事態宣言により現地への派遣を中止とした子ども長崎派遣平和事業についてですが、現地派遣研修の代替として、都内に所在する平和関連施設への見学研修を実施しま

した。10月31日に江東区所在の東京大空襲・戦災資料センターを、11月21日に千代田区所在の昭和館を訪問しました。

派遣生16名は長崎への派遣が中止となってもモチベーションを下げることなく、非常に熱心に研修に参加していただきました。今後、事後研修を経て、年度内に報告会を実施する予定です。

次に、生活環境部関係です。

くにたちビジネスサポートセンターKuni-Bizの開設についてですが、10月11日にオープン記念シンポジウムを開催し、66名の方にご来場いただきました。その後Kuni-Bizは11月1日に開設し、11月27日時点で延べ146件の相談予約をいただき、中小事業者の方々に対する個別具体的な支援を始めています。

次に、国立市中小企業等経営支援金についてですが、9月15日に受付を締め切った「事業継続支援金」の第3期は、合計129件、12,900,000円の給付を決定しました。また、9月16日に第4期の受付を開始し、11月24日現在で累計69件、6,900,000円の給付を決定しました。

次に、創業塾についてですが、創業に興味のある方、創業を志す方、創業して間もない方を対象に、ビジネスモデル構築を中心とした基礎知識から実務ノウハウまで体系的に学べる全5回の連続講座を開催し、10月23日の最終日には、受講者によるビジネスプランの発表を行いました。

次に、市有施設の電力調達についてですが、11月から国立市役所本庁舎に加えて、市立中学校3校で使用する電力も100%再生可能エネルギーに切り替えました。

これにより、1年間で約496tのCO₂が削減される見込みとなります。引き続き温室効果ガス削減の取組を進めてまいります。

次に、都市整備部関係です。

用途地域等の見直しについてですが、市内9か所で実施予定の用途地域等の見直しについて、素案説明会を11月8日から16日にかけて対象地域周辺5箇所で開催しました。今後は、変更原案の作成に向け、取り組んでまいります。

次に、「交通安全講習会」についてですが、11月16日にくにたち市民芸術小ホールにおきまして、国立市交通安全対策

審議会会長の埼玉大学小嶋^{あや}文准教授、立川警察署及び立川国立地区交通安全協会のご協力のもと、「行政と市民の協働による道路交通政策の実現について」や「子供と高齢者等の事故防止」「自転車の事故防止」をテーマに講演を開催し、27名の方にご参加いただきました。

次に、旧国立駅舎の古材活用についてですが、これまで市内小中学校や公募した市民の皆様により様々な作品が制作され、活用されてきました。その一環として、創建当時の国立駅のひさしを支える柱として使用していました国産レールの一部を切断・加工して「鉄道レール文鎮」として予約販売し、多くの方にご購入いただきました。

ご購入いただきました皆様に御礼申し上げます。

次に、旧国立駅舎の東西広場等整備事業についてですが、整備に向けて市民の皆様の声を反映させるため、アンケート調査を行いました。市内にお住まいの18歳以上の方の中から3,000人を無作為抽出して調査を行いました。ご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。

また、整備の検討を進めるにあたり、11月1日から旧国立駅舎の東西広場用地を開放し、「憩いの空間」と「賑わいの

空間」を実際に体験することができるようにイス、テーブル、パラソル、ベンチを設置するとともに、くにたちマルシェや観光まちづくり協会による青空ボードゲームなどの様々なイベントを開催しました。12月も商工会青年部によるイルミネーションやヘブンアーティストによるパフォーマンスを予定しており、12月26日まで開放しています。

アンケート結果や開放期間中にいただいたご意見を参考に、今後の広場整備基本方針案策定を進めてまいります。

次に、国立駅南口における用地交換後に整備する子育て支援施設についてですが、コンセプト、導入機能及び管理運営等に関する方針案を「国立駅南口子育て支援施設整備方針（案）」として策定しました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会及び福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、南武線沿線まちづくり方針についてですが、5月に作成いたしました方針の「素案」に関し、パブリックコメントを9月13日から10月4日に、市役所本庁舎におけるパネル展を10月11日から25日に、意見交換会を10月18日から20日にかけて実施いたしました。

いただいたご意見を踏まえ、引き続き方針の策定を進めてまいります。

次に、矢川上地区のまちづくりについてですが、令和元年度にワークショップ形式の勉強会を設置し、まちなみ、安心安全、地域のつながりなど、多様な観点から地域の皆様と共にまちづくりの検討を進めてまいりました。

10月27日の勉強会では、これまでの議論のまとめ、地区計画（素案）の作成に向けた意見集約などを行い、今回をもって予定していた内容が完了したことから、会を終了いたしました。

今後も引き続き、矢川上土地区画整理事業の見直しと矢川上地区の新たなまちづくりに向けた取組を進めてまいります。

次に、町名地番整理による町区域の新設についてですが、11月22日付で、梅林・一本松周辺地区におきまして、谷保四丁目の新設を実施いたしました。

本件に関し、令和3年国立市議会第2回定例会で議決いただきました、第46号議案の「国立市町区域新設調書」におきまして、一部記載漏れがございました。

市民の皆様に対し、ご迷惑をおかけいたしましたことを、

深くお詫び申し上げます。

なお、本件につきましては、専決処分事項の報告及び承認についての議案において説明させていただきます。

次に、稲作体験学習についてですが、10月14日に城山さとのいえ前の体験水田において、市立小学校8校の5年生が米作りに関心・興味をもつていただく機会となるよう、農業委員会の指導のもと稲刈り体験を実施いたしました。

次に、教育委員会関係です。

ヤクルト中央研究所のご協力のもと6年目を迎える、国立市科学に関する自由研究発表会についてですが、9月22日に国立第五小学校の体育館にて感染症対策を実施した上で開催いたしました。

国立市立小学校各校からの代表児童8名が、自身の作品を発表し、ヤクルト中央研究所の研究員の皆様から講評を受けました。

終わりに、本定例会には、令和3年度国立市一般会計補正予算案等17議案、報告事項1件を提出させていただいておりますが、「一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関す

る条例の一部を改正する条例案」等の計2議案につきましては、職員団体との交渉の成立など、条件が整い次第追加議案として提出させていただきます。

また、国立市教育委員会委員任命の同意についての人事案件1件につきましては準備が整い次第追加提出させていただきます。

さらに、国の経済対策等に伴う関係予算でございますが、状況に応じ、必要な場合には補正予算案を追加提出させていただきます。

よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

令和3年（2021年）12月1日

国立市長 永見 理夫